

教育学部

未来に向かって人を育てる

小さな瞳に映るもの。
それを共に見つめていくよろこび。



— 理念 —

教育学部は、総合大学における教員養成の基幹学部として、学校及び地域社会における教育者、生涯学習の指導者の養成を目指します。「学校教員養成課程」・「学習社会ネットワーク課程」・「生活科学課程」・「健康スポーツ科学課程」・「芸術環境創造課程」の5つの課程では、それぞれの分野における専門的力量と現代の課題を解決する能力を身につけた人材養成を目標としています。

教育学部の特徴

多様で実践的な人材養成

各課程においては、それぞれの人材養成の目標にしたがって、学校教育、学習社会・生涯学習、生活科学、健康科学・スポーツ科学、芸術など、多様で豊富な学問領域において、専門的な理論と技術・技能を身につけた人材の養成を行っています。

特に、今日的な諸課題を解決するための実践的な能力を培うために、学校教員養成課程においてはいわゆる「4年一貫の教育実習」を中核とする体験的カリキュラム、それ以外の課程においては企業研修やインターンシップなどの実践的カリキュラムに重点を置いた教育課程を編成しています。

■ 求める学生像

- 教育に関し熱意と関心を持つ人
- 人との関わりを積極的に持つ人
- 豊かな人間性を持つ人
- 自主的・創造的に行動する人
- 生涯にわたって学習する意欲のある人

■ 研究テーマ

教育学部ではこんなことが学べます。

- 入門教育実習「教育実践体験研究Ⅱ」
- フレンドシップ実習「教育実践体験研究Ⅰ」
- 観察参加実習
- 教育実習（主専攻・副専攻）
- 学習支援ボランティア「教育実践体験研究Ⅲ」
- 研究教育実習
- 音楽マネジメント
- アートクロッシングにいがた
- 新大なんでもスポーツ・プロジェクト

■ 学生からのメッセージ

学校教育課程

古川原 未依

新潟県出身



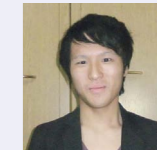
幼い頃から障害のある方との関わりが多く、彼らの純粋さや可能性に惹かれていました。ある日彼らへの偏見や差別を目の当たりにし、それらを無くしたいという気持ちから特別支援教育を学びはじめました。授業・教育実習・ボランティア・同じ目標をもつ仲間など、学生生活を彩る要素の全てが、「絶対に教師になりたい」と思わせてくれる魅力に溢れていました。高校までとは違い、大学は良くも悪くも自由な場所です。自分から積極的に動けば動くほど経験を積むことができますし、いろいろな人と出会うこともできます。

私は卒業後、新潟県で教員になります。特別支援学校の教員として、1人でも多くのお子さんの自立を支援していきたいです。

学校教育課程

栗川 真悟

新潟県出身



私は、「教師になりたい」という夢を抱き新潟大学教育学部に進学しました。教育学部では、専門的な教育学に関して4年一貫の教育実習をはじめ、学習支援ボランティアなど新潟市内の小・中学校と多くの関わりを持ち、教育現場を肌で感じることができます。また、小・中・高・特別支援など複数の免許を取得できることも大きな魅力のひとつです。

同じ夢を志した仲間と共に学ぶ機会が多いので、本当に充実した毎日を送ることができました。私自身も、採用試験に合格し、来年から横浜市で教員生活を送ることになりました。教育学部は教師になるための環境が整っています。後は自分の気持ち次第です。私のように夢を叶えて下さい。

学校教員養成課程

学校教員養成課程は、学校教育の教員に必要な専門的能力を、実践的に身につけることを目的としています。

学校教育コースのカリキュラムは、教育学や教育心理学を中心に学び、主として小学校教員や幼児教育、特別支援教育の教員に必要な力量の形成をめざして編成されています。

教科教育コースでは、2年次から小学校主免（主として小学校教員をめざす履修コース）と中学校主免（主として中学校教員をめざす履修コース）に分かれますが、この振り分けは1年次末に希望を取ったうえ、2年次のはじめに決定されます。

学校教育コース

教育学や教育心理学を中心に学び、小学校教員や幼児教育、特別支援教育の教員を養成します

学校教育全体を総合的に捉える広い視野を養い、教員として必要な共通の専門的力量を実践的に身につけて、未来を担う子どもたちの教育にたずさわる専門職としての教員を養成します。卒業要件となる単位を修得すれば、複数の教員免許状が取得できるので、教員としての専門性を高めると同時に、どの学校種を目指すかという選択が柔軟にできます。



教科教育コース

教科の内容や教育の方法を中心に学び、小中学校の教員を養成します

教科の専門的内容や教育方法を中心に学び、小学校や中学校の教員を養成します。幅広い人間性を育成し、教科の基礎的・理論的内容と指導力を修得するとともに、現在の学校教育がかかえる諸課題に即応できる実践的能力を身につけた専門職としての教員を養成します。専修ごとに指定する一種免許状に加え、異なる学校種又は教科の二種免許状の取得を原則として、カリキュラムを編成しています。



学習社会ネットワーク課程

多様な学習社会における実践的指導者を養成します

今日わたしたちは、ひとりひとりの人生を知的に、道徳的に豊かなものにする「学習社会」の時代を迎えています。学びをつうじた自己発見、他者との共生、そして自己実現。わたしたちの課程は、子どもから大人まで、地域社会からグローバル社会まで、人が生きるあらゆる段階、あらゆる空間で必要とされる学びをサポートする人材の育成をめざします。



わたしたちの課程では、「生涯学習」の観点から人間の発達、共生、文化を総合的に学びます。また、さまざまな地域交流、国際交流の機会を提供することで、みなさんにはグローバルに思考し、ローカルに行動する実践感覚を身につけてほしいと願っています。

生活科学課程

生活環境の諸問題に対し、生活者の視点からアプローチ

本課程は生活科学コースからなります。人間生活とそれを取り巻く生活環境、資源との関わり合い、そして維持管理等についての知識と実践能力を身につけられるよう、自然科学及び社会科学の視点から総合的に教育を行っています。具体的には、食生活論、被服環境学、住環境学概論、ライフデザイン論などの履修を通して、人にやさしい生活環境づくりに必要な知識と技能を身につけます。

そして、人間の成長・発達の上で重要な人間・生活と環境の諸相を多面的に把握し、地域や家庭における生活および環境に関する問題の解決に貢献できる人材を養成します。



健康スポーツ科学課程

健康やスポーツ文化に関する諸問題にアプローチ

生涯学習社会、高齢化社会といわれる現代において、人々のスポーツ実践や健康増進に関わる諸問題の解決にあたる専門家の育成が望まれています。本課程は最先端の情報を講義、実習に反映させることにより、あらゆる年齢層の様々な対象者のニーズにあった健康増進や体力づくり、スポーツ実践を支援するための有能な人材を育成します。



芸術環境創造課程

芸術文化活動を推進できる指導者の育成を目指します

人々の価値観やニーズが多様化している現代において、人間の感性を豊かにするために、地域に関わる芸術活動を推進できる指導者が求められています。本課程では、音楽表現、美術表現、書表現コースに分かれ、それぞれのコース独自の高度な表現方法と理論を学びます。また相互乗り入れの授業や芸術実践を行うことによって総合的な力を養い、芸術文化活動を推進できる指導者を育成します。

